

2025年4月

青空機械新聞

業界ニュースとトレンド紹介

発行
第8号

2025年3月 台湾出張レポート

TIMTOS2025

2年に1度開催される台湾最大規模の工作機械見本市である『TIMTOS2025』を視察いたしました。今回の目的は新規商材の発掘及び市場調査になります。

下記、TIMTOS概要です。

開催場所：台北(台湾)

開催時期：奇数年の3月上旬～中旬

来場者数：30,058人(2025年)、45,307人(2023年)

出展社数：1,038社 (内284社が海外企業)

まず、会場の雰囲気について感想について、第一印象としては人が少ないと感じました。日系メーカーの知り合いに聞いたところ、今回は非常に来場者数が少なく異常だとこぼしておられました。実際に閉会後の主催者発表の来場者数を見ると、前回に比べ大幅に減少していることが分かります。

しかしながら、訪れた台湾メーカーの担当者からは一様に昨年より景気は大分良いとお話を聞きました。また、共通した内容がインド市場が非常に良いとの事でした。その為か、今回の外国人来場者の国TOP3は1位インド、2位日本、3位中国となっております。

また、本展示会の特徴としてはローカル色が強く、海外メーカーの出展が少ないことです。日系メーカーのうち、自社でブースを構えていたのは、ヤマザキマザック、TAKISAWA、ソディックのみであり、オークマは台湾工作機械メーカーのTATUNGとの合併会社

発行元 会社概要

会社名：株式会社青空機械 (あおぞらきかい)

代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)

主な事業内容：工作機械販売

住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

Email：contact@bsmt.co.jp



であるTATUNG-OKUMAとして出展。

※TATUNGは1976年よりオークマと協業し、長年に渡りオークマと共同でGENOSシリーズを製造しております。

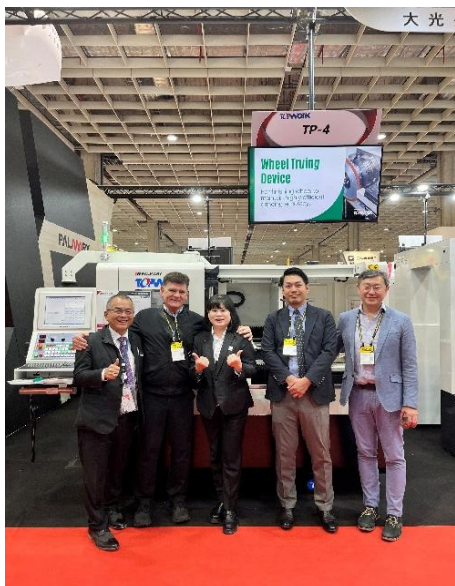
ジェイテクトも2008年に出資をした台湾工作機械メーカーのWELEと共同でブースを出していました。他の工作機械メーカーは現地代理店(輸入商社)のブースに機械を出展しておりました。



業界再編が進む!?台湾工作機械業界

今回の展示会では、台湾でも工作機械メーカーの合併(グループ化)が進んでいると感じました。台湾最大の工作機械メーカーである東台精機はTTグループと称し、全6社を傘下に有し、内2社は欧州メーカーです。

日本でも展開している研削盤メーカーのPALMARYも昨年、工具研削盤メーカーのTOPWORKを買収し、規模を拡大しています。



別館では、工作機械部品(ユニット)メーカーが一同に集まり、主軸メーカー、ATCマガジンメーカー、パレットチェンジャーメーカー等がブースを構えておりました。台湾では工作機械はプラモデル感覚という言葉がピッタリ当てはまる光景で、台湾に工作機械メーカーが多く存在する理由に納得しました。日本の方が各ブースを回り、挨拶する様子も多く見られましたので、日本も非常にお世話になっていると改めて認識いたしました。



台湾工作機械メーカー TAKUMI社 訪問

当社が取り扱いを開始した台湾の高精度マシニングセンタで有名なTAKUMI社を訪問いたしました。

同社は1988年にある日系メーカーのOEM供給メーカーとして創業、日系メーカーより技術供与を受け成長してまいりました。社名であるTAKUMI(匠)はこの経緯から付けられました。現在は自社ブランドでの販売にこだわり、日系・欧州メーカーからのOEM供給の依頼がありますが、今も断り続けております。

尚、同社は2015年に米国工作機械メーカーHURCO社傘下に入っております。

従業員数：110名

生産品目：立形MC(すべり案内、リニアガイド)、横形MC、門型MC、
グラファイト加工機、5軸MC(立形)

生産台数：30台／月 ※HURCOグループ全体では250台／月

主な販売エリア：米国、欧州、中国、台湾、インド



台湾出張の詳細レポートは当社ホームページに載せております。

ご興味のある方は右のQRコードもしくは、

<https://www.bsmt.co.jp> までアクセスしてください。

新聞には記載していない内容多数です！！



補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL : 070-8303-6632

FAX : 050-3588-8241

E-mail : aoki@bsmt.co.jp

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満38歳)
2009年 ㈱兼松KGK 入社
2010年
↓ 同社新潟営業所勤務
2016年
2016年 日鉄物産マテックス㈱ 入社
2017年
↓ 日鉄物産㈱ 米国法人出向
2020年
2021年 ユアサ商事㈱ 入社
↓ 同社新潟支店勤務
2024年